

2016 (H28) 年度 財政部会 活動計画 ～具体内容等について

キーワード～昨年度末のとりくみから

- (1) 評価→次年度への改善の手立て 今年の活動計画を基に、次年度の作成を
  - (2) 観点 学校間連携会議の機能を活かした、勤務校の運営計画作成（サイクル）
  - (3) 他の部会との連携
- そして、次年度に向けて バージョンアップ→改善 連携会議も学校事務機能も

1. 「学校事務に関する共通・重点要望書」について ○山本・神田・長岡

【活動内容】 ～今年度、共通・重点要望として取り組む項目（部会案）

- ①学校配当予算の経常経費 特に教育振興費の消耗品費
- ②保護者負担軽減
- ③教材・図書<sup>の</sup>整備

※学校教育活動交付金、教育・校務・地域イントラネットの充実、学校内外(教職員住宅)の施設維持管理については、学校の要望に応じて適宜対応する。

【活動時期】

- ・具体の提案、別紙計画表

**昨年度の総括・評価から**

・共通要望事項等については、いつでも書き込める場所があると良いのではないのでしょうか。そうすることにより、それぞれが常に目にすることが可能となり、いざ全体協議の場面においてもスムーズにすすめられるような気がします。ただし、各々の適切な確認作業が必要なことと、事項などが過度に拡散してしまう懸念がありますが。

・共通要望事項の想定される範囲がとても広く、根拠となる資料集めに苦勞すると思います。年度ごとに重点化して行っても良いのかと思います。

・予算要求について、「学校 から 市教委」のどこにでもある構図から、「連携会議 から 市長部局(財政担当)」という構図が作れば、連携会議に市教委が入っている意味合いが出てくるのではと思います。

2. 市費配分予算の運用について ○神田・山本・橋本

【活動内容】

(1) 連携部会の集約資料を基に配分予算の運用について交流をし、各学校の執行に活かす。あわせて、共通予算要望に活用をする。昨年度の調査からは、主に次の観点で。

- ・学校として備えるべき消耗品の充実及び更新
- ・児童生徒用図書購入整備について 教育振興費消耗品費とあわせて

【活動時期】

主に8～9月（連携会議にあわせて、適宜交流を行う。）

3. 教育予算実態把握～教育振興費・教材整備等 ○長岡・神田

※義務教育無償、保護者負担解消の取り組みの継続。そのための、市費予算の増額のための新たな手立ての構築。

【活動内容】

- (1) デジタル教科書整備状況調査

昨年度調査以降の整備状況調査。活用状況についてもできれば。

(2) 平成 27・28 年度購入指定教材調査

一覧表にして交流

(3) 市費予算の増額のための他市町村との比較調査など

主に、教育振興費消耗品費、児童・生徒用図書整備費等について

【 活動時期 】

・ 5 月～7 月

・ 平成 28 年度購入指定教材調査については 10 月に。

**昨年度の総括・評価から**

・ 義務教育無償、保護者負担解消の取り組みの継続。そのための、市費予算の増額のための新たな手立ての構築。

4. 教育予算白書運動について ○明石・北井・橋本

※特に保護者負担軽減へ向けての活動を重点的に。

【 活動内容 】

集約後の情報提供(傾向などの提示等)をする。この後の方向性を示すための検討を行う。

また、この運動を「学校事務に関する共通・重点要望書」へ反映できる取り組みを行う。

【 活動時期 】

・ 5～6 月に前年度の実態把握をする。

・ 平成 28 年度実態を 29 年 2 月に調査する。

**昨年度の総括・評価から**

・ 義務教育無償、保護者負担解消の取り組みの継続。そのための、市費予算の増額のための新たな手立ての構築。

・ 保護者負担軽減に向けたとりくみに力を入れていく必要があると思います。

5. 管理備品・指定教材等の調査について ○北井・山本

【 活動内容 】

① 備品整備の際の「管理備品」と「指定教材備品」について

・ 備品の修繕・整備の際には昨年度作成したものを活用し、追加等あれば委員会（管理係・学務係）と学校で適宜協議し、内容を更新する。

・ 富実への掲載を検討する。

② 更新・在庫一覧作成と活用

・ 机椅子について

各校より使用・在庫数をデータ収集し、一覧を更新する。年度途中に移動があれば、その都度更新する。

・ 機器更新一覧について（コピー機・印刷機・シュレッダー・パソコン・芝刈り機・刈払い機等）

今年度の更新予定を確認する。更新後、データを更新する。ローテーションを早めるなど、時期的なことについての協議も必要。

【 活動時期 】

① 追加等あればその都度更新する。富実への掲載については富実特別委員会と要相談。

② 机椅子については 7～8 月。機器更新一覧については更新の都度、データ更新する。

2016(H28)富良野市学校間連携会議「財政部」計画表

学校間連携会議		市教委		各学校		1. 共通・重点要望		2. 市費配分予算の運用		3. 教育予算実施把握		4. 教育予算白書		5. 管理備品・指定教材		
4月	第1回学校間連携会議 第1回学校事務担当委員会				◎H28予算提案 教材整備計画提案											
5月	第2回学校間連携会議										デジタル教科書整備状況調査 H27指定教材整備状況調査					
6月	第3回学校間連携会議 市教研ブロック研											第3回学校間連携会議 ・要望事項確認				
7月	第4回学校間連携会議 25(月) 2016ふらのフォーラム(1日目) 26(火) 2016ふらのフォーラム(2日目)				◎予算要望活動 ・子ども、保護者から意見を 取り入れるとりくみ等 ↓ ○H28中間決算							第4回学校間連携会議 ・要望事項原案提示 ※提案内容検討 ※意見集約 ↓ 市教研事務班研修 第5回学校間連携会議 ・要望書作成			15(金) 第4回学校間連携会議 ・備品整備の区分 ・机椅子 ・機器の更新 ※提案・内容検討 ・机椅子 データ集約	
8月	市教研事務班研修 第5回学校間連携会議															
9月	第2回学校事務担当委員会 16(金) 施設修繕要望締切 23(木) 修繕要望調査現地調査 30(金)				○H28中間決算② ↓											
10月	第6回学校間連携会議 11(火) 学校要望締切 13(木) 学校ヒアリング 21(金)				◎H28予算補正											
11月	第7回学校間連携会議 11(金) 財政課提出															
12月	第8回学校間連携会議															
1月																
2月	第9回学校間連携会議				○H28中間決算④											
3月																

学校間連携会議「財政部」調査  
2016(H28)年度分